

宮城県日中友好協会

TEL・FAX 022-274-3811

E-メール jcfa-miyagi@rose.plala.or.jp

ホームページ http://www16.plala.or.jp/miyagikenn/



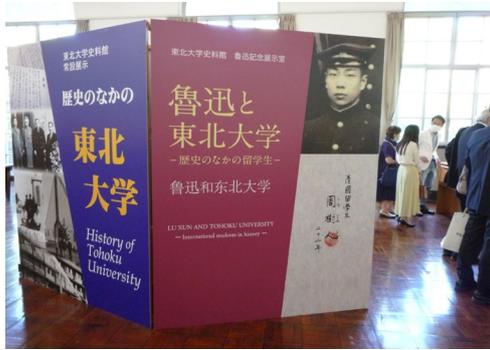
7月、(文月 ふみづき)。今日から宮城県日中友好協会は新年度。新たに協会のHPを作り変えました。これまでBINDというソフトで作っていましたが、表示するソフトが使えなくなってしまっていました。是非新しいHPの活用をお願いいたします。各地区・委員会で行事を予定している場合は早めにお知らせください。HPに反映したいと思います。

1. 7月の行事

日 時	行 事 名	場 所
7月9日(土)	宮城県日中友好協会理事会 13:30~	宮城県民会館602会議室

※ 各地区協会・委員会の行事報告等あれば掲載いたしますので、ぜひFax, メール等でお知らせください

2. 李焱氏一行の東北大学史料館・階段教室参観に協会役員同行



6月13日(月)10:30~、以前、青年委員会が「日中国交正常化50周年」・「宮城県と吉林省友好都市締結35周年」を記念して開催した「第一回日中友好オンライン日本語スピーチコンテスト」の賞品提供で大変お世話になった蔵王町にある竹泉荘の元社長で画家の李焱氏と恵友JL株式会社藤井信孝社長一行が宮城県庁を表敬訪問した後、東北大学史料館、階段教室を参観しました。

これは、李焱氏の御父上(竹泉荘社長)が亡くなられ、叔母上(查美莉氏)が社長就任するに当たり、今後、鲁迅先生の紹介等に力を入れて竹泉荘を運営したい旨のお話から実現したもので、当協会のメンバー(江幡相談役、水戸理事長、武智副会長、高橋事務局長)の同行については、先方から東北大学史料館見学の際、毎年鲁迅先生の碑前祭を開催している県日中友好協会の方と御一緒いただきたい旨の要望があったためです。

史料館では担当の加藤論助教授より鲁迅先生に関する懇切丁寧な資料説明を受け、階段教室では鲁迅先生が座っていた席に着席し鲁迅先生を偲び、記念撮影をした後、参観記念記帳簿に李焱さんはパンダの絵を即興で書いて署名し参観を終えました。



※階段教室での記念撮影



※查美莉社長と李焱氏



※李焱さんのパンダ署名

3. 富谷市日中友好協会 第27回定期総会について



富谷市日中友好協会の第27回定期総会は6月19日午後から、市内の町上会館で行われました。会場では北京冬季オリンピックのマスコットが出迎えました。中山会長のあいさつの後、来賓の若生市長、青柳市議会議員、県協会・佐々木会長、宮華女・朴会長から祝辞をいただきました。議事では秋の中国写真展、開塾400年行事や公民館祭りへの参加や留学生を招いての農業体験、明年の新春の集いの開催などの活動及び予算と役員人事が承認されました。なお富谷日中では協会の活動とSDGsが合致することから、本年度から、富谷ユネスコの団体会員となりました。

4. 女性委員会で定期総会



6月17日（金）午前10時半から「第36回女性委員会定期総会」が仙台国際センターで行われました。初めに県協会の佐々木謙会長を講師に「県日中友好協会から見た日本と中国」と題しての講演がありました。「天上天下唯我独尊」という言葉から、人格の尊厳や平等について触れ、“一人一人が皆が尊いと思い行動していけば戦争は起きず、世界が平和になる”と前置きし、仙台と政宗公、そして国際性、日本と近隣諸国、中国との交流や歴史を振り返り、現代の我々の役割の大切さを再確認しました。

また総会では新年度の事業計画案等の各議案が承認された後、役員人事で岩井紘子委員長より、諸事情により委員長退任の意向が伝えられ、新たに副委員長の水戸憲子さんが推薦され“日中国交正常化50周年の年、皆さんと共に女性ならではの友好交流に尽力させていただきたい”と決意のあいさつがありました。

5. 宮城県日中友好協会の今後の予定（コロナの感染状況によっては変更があります）

※ 宮城県日中友好協会定期総会 8月27日（土）13:30～ 宮城県民会館 602会議室

6. 本部よりのお知らせ

日中国交正常化50周年を記念して、本部で、3種の投稿事業を企画しましたので会員の皆様にお知らせいたします。

1. 写真（投稿フォーム受付期間6月16日～7月15日）

日中国交正常化50周年にあたり、会報「日本と中国」、ホームページ等で掲載する写真の投稿を受け付けます。日本と中国の歩みを振り返り、「歴史的に意義があるもの」「近年の日中間の交流の様子がわかるもの」「思い出の旅行」等の写真をお待ちしています。

2. 作文（投稿フォーム受付期間7月11日～8月10日）

日中国交正常化50周年にあたり、これからの50年を展望し、未来の日中友好交流への思いを綴った作文を募集します。

3. 標語（投稿フォーム受付期間5月16日～6月15日）**終了しました**

なお、**投稿はホームページの応募フォームからのみとなります**ので、その点ご注意ください。

詳細については <https://www.j-cfa.com/project/50th/> をご参照ください。